

2018

4

— April —

中 小 企 業

力を合わせて
ともに成長し、
広島をもっと元気に。

ひろしま

No.735

広島県中小企業団体中央会

平成30年4月10日発行(毎月10日発行)

INDEX

巻頭特集/組合紹介 1~2

中国山地の山あいから ブランド発信

川根柚子協同組合

中央会ニュース 3~4

金属加工のプロ 切削×熱処理の連携強化を推進
管理者等講習会(組合会計)を開催

組合士会ニュース 4

組合士として優良事例の見聞を広める
～因島鉄工業団地協同組合の事例に学ぶ～

組合ニュース 5~8

FS事業を活用し、新商品開発とインバウンド対応を 宮島細工協同組合
広島市優良組合表彰 広島県板硝子商工業協同組合
組合員とともに走りつづける～設立50周年～ 広島県医師協同組合
「はばたく商店街30選」を授賞！ 福山本通商店街振興組合
川尻筆の品質を伝えるパンフレットを作成 川尻毛筆事業協同組合
団地内保育所をOPEN 協同組合ペイタウン尾道

お知らせ 8~9

「小規模事業者持続化補助金」の公募が行われています 中小企業庁
始まる！協会けんぽインセンティブ制度 全国健康保険協会広島支部 他

全国の先進組合事例 10

中村地区建設協同組合(高知県)

ものづくり企業紹介 11~12

“企業ニーズに最適化 ～EMC事業と人材研修で
地元企業を支援する～” 株式会社広島テクノプラザ

2月景況レポート 13~14

中央会トピックス 16

事業報告書への中小企業組合士氏名の記入推進について 広島県中小企業組合士会
平成30年度広島県中小企業団体中央会組織・機構図

尾道に咲き誇る
千光寺公園の桜と
優雅なお茶会



頭巻 特集

組合紹介

川根柚子協同組合

中国山地の山あいから ブランド発信

理事長

熊高 昌三 氏

営業部長

熊高 順八 氏



組合設立まで ~振興協議 会から協同組合へ~

高宮町川根地区は、広島市の北方安芸高田市の中でもさらに奥まった、島根県との県境に位置する山あいの集落です。中国山地に囲まれた地区内を江の川が流れ、初夏にはホタルが飛び交い、冬は雪に覆われることもある、自然たっぷりの環境です。この川根地区には樹齢150年の柚子の木があり、以前から香りが強く苦みが少ないことが知られていました。また、この古木から接ぎ木した柚子の木や、30年以上前に植樹した

柚子の木も同じ特徴を持ち、この柚子を活かした特産品づくりを目指して、昭和56年に川根柚子振興協議会が設立されました。これが当組合の前身で、徐々に事業規模を拡大し、平成24年に協同組合を設立するに至りました。

特徴のある柚子を活かして 地域の活性化を

当初は、採果した柚子玉から搾汁した、柚子果汁のジュースが主力製品でした。

しかし、川根柚子の特徴である香りや少ない苦みは、搾汁した後の柚子の果皮の方により味わいを感じることができます。そもそも川根の柚子が香りが強く苦みが少ないのは、皮に含まれる苦み成分の一つ「ナリンギン」が他の国産柚子に比べ約3分の2程度と少ないためですが、これは冬期の寒さが影響しているのではと考えています。また、冬期の寒さは果皮の厚さにも影響しているようで、温暖な場所で育った柚子に比べてたっぷりとした厚みのある、食感のよい果皮も川根柚子ならではのものとなっています。

この果皮を活かした製品づくりも試行錯誤を重ね、現在では22種類の商品揃えています。その中でも「柚子ウゝあーケーキ」は、七塚原のバターなど厳選した国産の原料のみを使用して完全無添加で製造しており、FOODEX JAPAN2015で【美食女子グランプリ金賞】を受賞しました。これをきっかけに3ヶ月の予約待ちが出るほどの人気を博し、現在で





はすっかり主力商品となっています。

さらに、厳選した上質な柚子果皮のみを使用した「幸せ色のゆず。」は、ぐるなびが運営する【接待の手土産】2016で特選に選ばれました。

川根柚子が全国的に高い評価を得ることで、柚子を大事に育ててきた組合員を始めとした地元の人たちが川根地区を誇りに思い、過疎化が進む中で少しでも活性化に繋がることを願っています。

“川根柚子”ブランド化への取り組み

【美食女子グランプリ金賞】の受賞や【接待の手土産】2016で特選に選ばれたことで、首都圏でも川根柚子の知名度が上がり、色々な引き合いをいただくようになりました。そこであらたな課題として浮上してきたのが、安全・安心を担保する仕組みづくりでした。平成25年から広島県中央会の補助事業を活用し、それまでも衛生指導をお願いしてきた一般財団法人 広島県環境保健協会の協力の下、HACCP認証の取得に挑戦し、取り組みを始めて足掛け5年かけ、平成29年6月に広島県から認証を受けることができました。HACCPの認証を受けたことで、大手のデパートなどとの商談もやり

やすくなり、信頼が向上したことを実感しています。

現在は、洋生菓子部門で取得したHACCPの手法を和菓子や総菜など他部門にも適用していくと共に、農業管理の国際基準であるGLOBALG.A.P.の取得にも挑戦しています。実は、川根柚子自体は農薬を使用せず栽培しているのですが、GLOBALG.A.P.の認証を受けることで、食の安全と共に労働環境、環境保全にも配慮している事の証明となり、HACCP認証と併せて将来的な海外との取り引きにも対応が可能となります。

柚子生産農家が集まった小さな組合ですが、国際的な安全・衛生などの規格にも対応していくことで、“川根柚子”のブランド価値向上に取り組んでいます。



地域を支える産業を目指して

当組合の第一の課題は、毎年一定数量の柚子を収穫することです。自然のものを扱っている以上どうしても出来不出来があるのですが、柚木の植樹と共に管理・手入れにも取り組むことで、一本一本の収穫量も徐々に増えてきています。また、ベテラン生産者の指導の下、適切な手入れをすること

で木の樹勢も強くなり、今年3月下旬の寒波にも関わらず、今のところ影響が少なそうなのも手入れのおかげだと思っています。さらに、手入れの日時や内容などはGLOBALG.A.P.の規定により記録しているため、ベテランの技術やノウハウを若手が引き継いでいき、継続的に適切な管理・手入れが出来る体制も整いつつあります。

第二の課題は、加工・製造が限界にきていることです。テレビなどのメディアに取り上げて頂くことが増えるに従い、あちらこちらから引き合いを頂いているのですが、現状の取引先に納めるのが精一杯で、せっかくのチャンスを逃すこともしばしばです。オープンなどの設備を増強することで、ご要望にお応え出来るようにしていきたいと考えています。

第三の課題は、原料として限りある柚子の有効活用です。無駄なく柚子を活用するために、売れ筋から外れた商品の整理と、より魅力ある製品の品揃えに取り組んでいます。

生産・販売量共に少なくとも現在から倍増させ、川根柚子をもっと世の中に広めていくことで、地域の若者へ魅力ある産業として引き継ぐことが最大の目標です。



川根柚子協同組合

安芸高田市高宮町川根2253番地4
TEL : 0826-58-0330
<http://kawaneyuzu.com>

中央会 NEWS

金属加工のプロ 切削×熱処理の連携強化を推進

～ものづくり連携倶楽部ひろしま・熱処理活用研究会～

ものづくり連携倶楽部ひろしまでは、第5回、第6回の「ものづくり企業熱処理活用研究会」を2月22日、3月1日の2日間で開催した。

第1～4回の研究会では、熱処理方法の種類や技術の基本、熱処理前後と切削加工等の関係性について研究し、「知っている」から「生きた知識」とすることができた一方で、理解が難しかった技術や、歪みや割れなど日常的に生じている不具合の対策について研究課題が残った。

そこで29年度では、調質と浸炭の2つの種類に絞って、より実践的で応用が利く技術の習得を目的に、座学と工場見学を同時開催する方法で実施した。

2月22日に開催した第5回研究会では、光陽産業株式会社(岡山県笠岡市)の協力を得て「焼入れ・焼戻し(調質)の仕組みと事例・応用研究」をテーマに実施、ものづくり補助金採択企業などから27名が参加した。

座学では熱処理の種類、検査方法に加え、プロから見た「失敗しない熱処理」として、材料とのマッチング、部品形状と起こりうるトラブル、大型サイズワークの場合や研削・研磨を考慮した熱処理など、歪みや割れなどの不具合を未然に防ぐ実用的な手法を学んだ。

～光陽産業株式会社の工場視察～



<座学研修の様子>



<工場見学の様子>



<個別相談の様子>

3月1日に開催した第6回研究会では、福山熱煉工業株式会社(福山市)の協力を得て「浸炭焼入れの特徴と事例・応用研究」をテーマに実施し、ものづくり補助金採択企業など34名が参加した。

浸炭焼入れは、加工性に優れ、自動化が容易で多量生産に向いており、基本的に割れも発生しないメリットがある一方、処理温度が高いため歪み易く、少量の場合にコストが割高になるなどのデメリットがあること、さらには、浸炭焼入れの原理などについて学び、工場見学では、ベテラン技能士による大型複雑形状の部品を熱処理する工程や、完全無人化24時間稼働するFAラインを見学した。

各社関わりの深い「熱処理技術」ではあるが、修得機会が少なく、貴重なテーマとあって、持ち寄った課題や日々の経験からの疑問など活発な意見が交わされる研究会となった。

会場提供並びに講師協力等、2社の尽力により専門性の高い熱処理活用研究会の2日間を終えることができた。学びの場として、参加した切削及び熱処理の専門業者間の関係を強化し、お互いの専門知識を融和することで、今後幅広く応用の効く研究会となった。

～福山熱煉工業株式会社～



<座学研修の様子>



<個別相談の様子>

中央会 NEWS

管理者等講習会(組合会計)を開催

3月19日、20日の二日間にわたり、福山ニューキャッスルホテル及びホテルセンチュリー21広島にて、組合会計講習会を開催した。

今回は、清水税理士事務所代表の清水俊介氏を講師に迎え、「組合会計の基礎～組合会計の基本及び決算関係書類の作成における留意点～」をテーマに講演が行われ、組合の役員等を対象に、組合特有の制度や初級レベルの経理処理及び決算関係書類の作成における留意点等について講話がなされた。清水講師からは、組合会計と企業会計の違いや、組合会計の基本的考え方、税制改正の情報などについても講話があり、参加者からは、「大変分かりやすく、業務に役立つ内容であった」との意見も多く、評価の高い講習内容で

あった。

今後については、組合特有の中・上級レベルの経理処理等の留意点について、理解を深めることを目的とした講習会を開催する予定である。



講習会の様子

組合士会 NEWS

組合士として優良事例の見聞を広める ～因島鉄工業団地協同組合の事例に学ぶ～

広島県中小企業組合士会では、例年、会員組合士の資質向上を目的に視察研修会を開催している。今年度は、因島鉄工業団地協同組合を視察した。



組合設備視察の様子

業団地協同組合を視察した。

当日は広田常務理事より、共同受注業務の組合員への再配分を円滑かつ効率的に実施するため、日頃から組合員とのコミュニケーションを大切にし、組合内に組合員設備の稼働状況、従業員の状況等現状把握する専属部署

を設置し、受注能力を見極め発注している等の日頃の工夫について話を伺った。

また、「完成品検査は組合が実施しているが、一度で検査が完了するよう、組合員に完成品質の向上・確認についてお願いしている。また、組合役員等に様々な役割を担ってもらい、すべてを事務局任せにすることのないようにしている。」とのことである。

組合活動として、基本に忠実に取り組まれている実情に触れ、改めて優れた組合運営の実例を学ぶことが出来た。

今後も組合士会では、組合士が組織を活性化するための中心的な存在となるべく、組合士の資質向上を目指していきたい。

組合NEWS

FS事業を活用し、新商品開発とインバウンド対応を 宮島細工協同組合

宮島細工協同組合（理事長 広川和男）は、中央会の小企業者組成長戦略推進プログラム等支援事業（FS事業）を活用し、現在のライフスタイルの中でも日常使いされる新商品開発を行った。また、昨今、急増する宮島への外国人観光客を、宮島細工及び伝統産業会館に誘導するための広報の一貫で、Webやパンフレットの多言語化と、伝統産業会館への誘致横断幕の制作を行った。

これは、平成28年度、同事業を活用し、市場への提案方法について消費者ニーズ調査により、現在のライフスタイルにあった、ネット販売でも手頃に購入できる価格帯の木工品開発が喫緊の課題として見えてきたことや、急増する外国人観光客を取り込むことが急務であるとの調査結果をもとに、具現化したものである。

平成29年度実現化事業の成果

●インバウンド対応（体験コーナーの英語版Webサイトのプロトタイプの開発）



英語版ポストカード

宮島への外国人観光客は、年々増加しておりインバウンド対応は必須となっている。中でも「体験」観光は非常に人気を得ており、宮島細工協同組合でも、現在行っている体験コーナーを発信するための英語版Webサイトのプロトタイプの開発や、ポストカードを作成した。

●新商品開発（宮島彫・ろくろ細工）

手頃な価格で手に取りやすい商品として、人気のある広川理事長考案の筋彫りをあしらったお盆のデザインの幅を広げ、現在のライフスタイルに合った商品提案を目的に「宮島の四季の花」をテーマにデザイン開発を行った。さらに、四季の花々の筋彫りに色彩を施したお盆は、オリーブオイルを塗ることで色止めになることから、観賞用としてだけでなく、日常使いが出来る商品となった。



宮島彫

今後の事業展開

組合ではこのたびの事業の成果を基に、これからも新商品開発やインバウンド対応を継続していくと同時に、今回開発した新商品等を宮島細工ブランド確立の主力商品として育てていきたいとしている。

また、現在組合では汎用品の包装紙を使って土産品等の包装をしているため、贈り物として他との差別化が出来にくい状況である。今後は組合オリジナルの包装紙を作成、購入者が包装された商品を持ち歩くことで宮島細工ブランドの知名度向上が図れるよう、情報発信力も高めていく計画である。

さらに、現代のライフスタイルに合う手にとりやすい商品開発を目指していた中で、ベテラン組合員（伝統工芸士）から新たな発想が提案された。



ろくろ細工

ろくろ細工の器に漆を塗り、その上から螺鈿を施すという、技術を組み合わせ、今までに無い上質な商品の提案である。事業として想定していた商品開発の範囲を超えた提案で、組合活性化の意識が組合全体に浸透した成果が、前向きな形で現れたものである。

広島市優良組合表彰

広島県板硝子商工業協同組合

3月19日、広島市役所にて広島市優良組合表彰の授与式が行われ、広島県板硝子商工業協同組合（理事長 石田信明）が受賞されました。

当組合はガラス業界における中小零細の施工業者が健全に発展するため、各種材料等の共同購買事業による経済的な安定、教育情報事業による技術向上を図ってきました。また、組合が主体となって職業訓練校を開設し、ガラス施工に係る技術者の育成と検定試験合格者輩出による地位の向上に努め、広島県より職業訓練法人の認可も得ています。

このたびの受賞、誠にありがとうございます。



松井市長から表彰状を受け取る石田理事長

組合NEWS

組合員とともに走りつづける～設立50周年～ 広島県医師協同組合

広島県医師協同組合（理事長 鯉川魏）は3月3日、リーガロイヤルホテル広島において設立50周年記念式典を開催した。

昭和44年に医師の往診にかかる特例講習の実施を目的に、広島医師自動車協同組合として設立。その後、医薬品、医療用品や医療機器などの共同購買、休診の際に代診医を紹介するドクターバンクの開設など、事業を拡大し、成長されてきた。

鯉川理事長は、「50周年という大きな節目を迎えられたことは、歴代理事長をはじめ諸先輩の尽力の賜物である。国民の健康に対する意識が高まる今日、これから益々、適切な診療が出来る、「かかりつけ医」が必要となってくる。次世代の医療を担うもののために、医業の安定のために、時代の変

化に適応した事業を実施し、組合員とともに走りつづけて行く。」との挨拶があった。

記念講演では数学者 藤原正彦氏より、「論理と情緒」をテーマに講演。「情報化社会で重要なのは、本質を選択する能力。この能力は論理的思考によって得られるのではない。選択は情緒により、家族愛、郷土愛、ものの哀れなどといった情緒が、どれをどれほど重視するかの価値判断に働く」と語られた。



祝賀会では鏡開きを実施

組合NEWS

「はばたく商店街30選」を授賞！

福山本通商店街振興組合

福山本通商店街振興組合(理事長 北村洋一)は、「はばたく商店街30選」に選定され、3月26日経済産業省で行われた授賞式に出席した。「はばたく商店街30選」は、地域の暮らしを支える生活基盤として商店街の活性化や地域の発展



授賞式の様子(集合写真)

に貢献している商店街を毎年全国で30商店街を選定。

当商店街は、「市民参加による街づくりから派生した新たなコンセプト(ストリートガーデン計画)による商店街リニューアルの成功事例」として評価され、授賞となった。

北村理事長は「全国的にも余り類を見ない活動が評価されたのだと思う。行政と協働の環境整備事業、地域住民と協働の環境維持活動、『この街をなんとかしたい』という市民サポーターによる応援という3つの活動が相まったの成功である。今回の授賞でさらにこの街の魅力を強化、発信していきたい。また、今回の表彰では、我が商店街に関わった皆様に感謝したい」と授賞の感想を述べられた。

組合NEWS

川尻筆の品質を伝えるパンフレットを作成

川尻毛筆事業協同組合

川尻毛筆事業協同組合(理事長 土井敏範)は、中央会の取引力強化推進事業を活用し、販売促進のためのパンフレットを作成した。

パンフレットは、書や絵を趣味として楽しみ、筆にこだわりがある人への土産品として、呉市の大和ミュージアムを始め、呉市を訪れる観光客に、その品質の良さを知ってもらうことを目的にしている。

材料選びのこだわりや製造を全て手作業で行う工程を写真で説明するなど、パンフレットを見た人が川尻筆の品質の高さを視覚的に感じられ、土産品として選ばれるよう工夫した。

今後は、パンフレットが購買動機にどのように効果をも

たらしたか、購買客層や購買単価などを調査・分析し、パンフレット内容の改良を行うことでターゲットをより明確する。配布場所についても観光案内所やカルチャーセンターへの配布等、より効果的な場所を検討していく。



販売促進パンフレット

組合NEWS

団地内保育所をOPEN 協同組合ベイタウン尾道



“すいみい保育園”

協同組合ベイタウン尾道(理事長 福井弘)は3月19日、事業所内保育所「すいみい保育園」の竣工式・開園式を開催した。当組合は平成20年度から組合活性化ビジョン策定に取組み、「活力ある開かれた街へ」をスローガンに3つの基本方針を決定、その一つである「安心して働ける就労しやすい街に向けた環境整備」の一貫として高度化資金を活用、団地内に事業所内保育所を開設した。

式典は平谷尾道市長を始め、関係者が出席、玉串奉奠を行

い竣工を祝った。挨拶に立った福井理事長は「関係者各位の協力のもと本日竣工式・開園式を向かえることが出来、大変感謝している。この開設によりベイタウンが、子育てしながら、誰でも安心して働ける街としての第一歩を踏み出すことが出来た。併せて東尾道地区の街作りを進める上でも大きな一歩となった。引き続き『活力ある開かれた街へ』の実現に向けて、当団地及び近隣地区全体の活力向上で頑張っていきたい」と抱負を述べた。



竣工式の様子

お知らせ

「小規模事業者持続化補助金」の公募が行われています

中小企業庁

持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者の地道な販路開拓等の取り組み(新たな市場への参入に向けた売り方の工夫や新たな顧客層の獲得に向けた商品の改良・開発等)や、地道な販路開拓等と併せて行う業務効率化(生産性向上)の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助します。

- ①【受付締切】 平成30年5月18日(金)まで
- ②【補助率】 2/3(補助上限額:50万円)

※当日消印有効※以下の場合、補助上限額が100万円に引き上がります。

- ①従業員の賃金を引き上げる取り組み
- ②買い物弱者対策の取り組み
- ③海外展開の取り組み

小規模事業者持続化補助金

検索

◎お問い合わせ

- ・広島商工会議所 中小企業振興部経営支援チーム TEL:082(222)6691
- ・広島県商工会連合会 小規模事業者持続化補助金事務局 TEL:082(247)0221

お知らせ

リサイクル先進県をめざし廃棄物埋立抑制につながる事業を強力に支援します！

広島県

広島県廃棄物排出抑制・リサイクル施設整備費補助金

資源循環型社会の構築への効果が大きいリサイクル関係施設等の整備に要する経費の一部を助成します。

【募集期間】 平成30年3月15日(木)～4月23日(月)※追加公募予定あり

【補助率】 1/3以内(特定の産業廃棄物を処理するもの、CO₂削減効果が高いものは1/2以内)

<補助事例>



大量のがれき類などを
破砕し再生砕石とする
設備の導入



廃棄物を家畜の飼料に
変え販売するための粉
砕機の導入

※研究開発費の補助も実施しています。詳細は、広島県HPをご覧ください。

広島県廃棄物排出抑制・リサイクル施設整備費補助金

検索

【始まる！協会けんぽインセンティブ制度】

全国健康保険協会広島支部

平成30年度の協会けんぽ広島支部の保険料率は10.00%と、29年度の10.04%から引き下げとなりました。この引き下げの要因の一つは、日頃からの皆様の健康づくりや医療費適正化への意識が高まり、医療費の増加抑制につながったことと考えられます。医療費の抑制に加え、今後の保険料率のカギとなるのが、平成30年度から導入されるインセンティブ(報奨金)制度です。

《インセンティブ制度の概要》

インセンティブ制度とは、皆様の健康への取り組み成果に応じて報奨金を付与し、健康保険料率に反映させるものです。まず、インセンティブ制度の報奨金の財源として、新たに全支部の保険料率の中に0.01%を盛り込みます。次に①**特定健診の受診率**、②**特定保健指導の実施率**、③**特定保健指導対象者の減少率**、④**要治療者の医療機関受診率**、⑤**ジェネリック医薬品の使用割合**の5つの評価指標に基づき、全支部をランキング付けし、上位過半に該当した支部については、順位に応じた報奨金により保険料率が引き下げられる制度です。

《保険料はどれくらい変わるのか》

例えば、保険料率が10.00%の支部において、9.90%となった場合、標準報酬月額28万円の方で、加入者の方個人のご負担は年間1,680円の削減となります。仮に、従業員が50名の事業所の場合、事業主様のご負担は年間84,000円の削減となります。

《最後に》

加入者、事業主の皆様のごこれからの取り組みは、これまで協会けんぽがお願いしてきたことと変わりません。前述の5つの項目について、引き続きお取り組みをお願いいたします。私たちが全力でサポートしますので、更なるご協力をお願いします。

【お問い合わせ】 協会けんぽ広島支部 TEL:082(568)1014(企画総務G)

全国の 先進組合事例

中村地区建設協同組合

～災害への対策・対応～

建設業×地域 ＝防災力アップ

■背景・目的

高知県幡多地区の建設業界では、長年に亘る公共事業の大幅な減少等により、施工力の低下、入職者の減退、地域防災力の低下が危ぶまれていた。一方、地域においては、南海トラフ地震の脅威にさらされており、建設業界の魅力向上とあわせて防災力アップのためのイベントを実施することとなった。

■事業・活動の内容と手法

組合では、若手役員、高知大学の専門家、中央会指導員(オブザーバー)で魅力発信委員会を組織し、組合の課題抽出とその解決方法について、組合内部での検討も重ねながら平成25年度より議論を開始。多岐に亘る課題の中から、業界イメージ向上とあわせた防災に関する活動を取り上げ、平成26年度以降本事業に取り組んだ。

本事業においては、まず自治体を窓口として、地区自主防



かまどベンチ(ベンチ状態)



かまどベンチ(かまど状態)



炊き出し訓練

災組織とイベントに関する打合せを開始。当初は双方の「思い」の違いがあったが、回を重ねるごとに解消されていった。

イベントは、高知大学の専門家による「防災講座」、同じく高知大学「防災すけっと隊」の指導による「防災ポーチ」作り。組合製作の「かまどベンチ」贈呈とこれを利用した炊き出し訓練、建設業のイメージ向上のための子供を対象とした「建設機械の体験乗車」からなる。

費用に関しては、高知県担当部局の理解を得られ、補助事業が活用できたことも継続要因である。

「かまどベンチ」は高知市の学校等からの要望で設計図を提供、実際に学校で製作・設置するなどされている。また、この取組みは、高知大学を介して平成28年度JICAの研修でも取り上げられることとなった。

■成果

従来から防災パトロールや地域イベントでの建設機械体験等を実施してきたが、このイベントにより、地域との距離がさらに縮まり、組合員に対する地域企業としての認識も高まった。本事業は組合だけの取組みにとどまらず、高知大学、市町等を介することにより、地区自主防災組織との連携がよりスムーズなものとなるきっかけとなった。

- 住所 〒787-0011 高知県四万十市右山元町3丁目3番26号
- TEL 0880-34-3100
- URL <http://shimanto.main.jp/>
- 設立 昭和48年9月 ■出資金 13,538千円
- 主な業種 建設業法により登録された建設業者
- 組合員 41人

〔平成28年度 組合資料収集加工事業報告書 先進組合事例抄録〕より

ものづくり **企業** **紹介**

株式会社広島テクノプラザ

“企業ニーズに最適化 ~EMC 事業と人材研修で地元企業を 支援する~”

常務取締役

佐々木 圭太 氏



当社の成り立ち~研究開発支援の拠点として~

広島テクノプラザは、広島県内企業の技術高度化と研究開発支援を目的として、広島県、東広島市や民間企業、その他の機関・団体等(現在52名)の出資により平成2年に設立しました。場所は、広島県が広島農業短期大学跡地を整備した研究開発・新製品開発を推進する産業集積地、広島中央サイエンスパークです。広島大学東広島キャンパスから車で10分程度の位置にあります。当社は、地元

企業への支援を通じて収益を上げていく第3セクターの株式会社です。

設立当初は、インキュベーションを目的とした貸室、また地元企業からの要望に応じた研修事業や分析・

試験等のサービスといった事業を開始しましたが、その後バブル崩壊後の不況の影響などから、事業売上が伸び悩み、財務状況が悪化したこともありました。

時代の変化への対応

近年家電や自動車など身の回りの様々な製品でエレクトロニクス化が進展しています。エレクトロニクス製品には必須であるEMC性能試験事業が急拡大し、現在では収益の大きな柱となるまでになりました。

また、当地域のものづくり企業の電気電子分野の技術者育成ニーズに対応したカリキュラムを拡充するなど研修内容を充実させ、多くの企業に利用していただくようになりました。

EMC事業の進展

EMCとは、ElectroMagnetic Compatibility(日本語で電磁両立性)の略で、電子機器が他の機器へ影響を与えず、またきちんと動作する



大型電波暗室

- 当会が地域事務局を担っているものづくり補助金に採択された会員組合員企業の
- 経営トップの経営方針や未来への想いなどを紹介しております。
- 当コーナーが企業間連携や異業種交流へと繋がることを期待します。

ことを言います。

当社では、設立当初からこのEMC関連の施設を備え、電子機器を開発する際に必要なEMCの試験サービスを行っていました。その後、時代と共に電磁波に関する規制が強化される一方、電子機器の機能や種類も拡大を続けているなか、そうした変化に対応した設備や施設の導入に取り組んで来ました。その結果、電磁波の試験に必須である電波暗室を複数備えた中国四国地方では最大規模のEMCセンターとして、県内県外の多くの企業の方に活用していただいています。

現在では、さらにスマートフォンやIT機器などの普及や、自動車の先進安全装置やEV開発の加速により、EMC試験の需要はますます膨らんでいます。これからの規制の強化や電子機器開発の方向性を注視し、ニーズを先取りした設備をいち早く導入し、担当する技術員の技術力を向上することで、利用者の要望に応じていきたいと思えます。

現場で成果を発揮できる 研修カリキュラムの構築

当社の研修事業は、徐々に技術分野の幅を広げ、内容も充実してきましたが、リーマンショック以降の厳しい経営環境においては、さらに的確に地元企業のニーズに応えることが求められることとなってきました。

こうした要請に応え、大都市圏でなければ得られないような質の高いカリキュラムの構築に取り組みました。

具体的には、専門性の高い講師による高度な知識を、理論と実践を兼ね備えた形で提供しており、受講者が企業に講習の成果を持ち帰り、業務へ活用いただけるものと考えています。

今後はさらに、受講者の上司に受講成果について評価してもらい、さらにその結果を反映することで、より企業のニーズに沿った研修の提供に努めて行きます。

「県内」企業を広くカバーした 支援の拡大

設立以来、様々な研修を実施してきた結果、県内でも西部地区に関しては、研修機関としてのテクノプラザの認知度は高まりつつあると感じています。しかし、福山市や府中市など、広島県東部地区では、距離的な問題もあってまだまだ十分に知られているとは言い難いのが現状です。東部地区でも研修事業を通じた企業へ



の支援を行う事が、これからの当社の課題であると認識しています。そのため、エフピコRim福山にサテライト教室を開設しましたが、まだまだ道半ばと言えます。今後は、サテライト教室の拡充や出前によるカスタマイズ研修を増やすことで、東部地区で頑張るものづくり企業のニーズにも応えられる体制を確立していきたいと考えています。

当社は、『企業の「ものづくり」「ひとづくり」を支援し、企業の成長を支える最良のパートナーであり続ける。』との経営理念を堅持し、県内のものづくり企業の皆様から喜ばれ、信頼される会社となるよう取り組んで参ります。



株式会社広島テクノプラザ

広島県東広島市鏡山3丁目13番26号
<http://www.h-techno.co.jp>

2月 景況 REPORT

— 情報連絡員報告から —

☀ 増加・上昇・好転
 ☁ 変らず
 ☔ 減少・下落・悪化

製造業

業種	動向項目	前月比		前年同月比	
		売上高	業界の景況	売上高	業界の景況
食料品		☀	☁	☀	☁
繊維・同製品		☁	☁	☁	☁
木材・木製品		☁	☔	☔	☁
印刷		☁	☁	☁	☁
化学・ゴム		☀	☀	☀	☀
窯業・土石製品		☀	☔	☔	☔
鉄鋼・金属製品		☁	☔	☀	☔
一般機器		☁	☁	☁	☀
電気機器		☔	☔	☀	☁
輸送用機器 (自動車・造船)		☀	☁	☀	☁
その他 (家具・装備品)		☁	☁	☔	☔

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

非製造業

業種	動向項目	前月比		前年同月比	
		売上高	業界の景況	売上高	業界の景況
卸売業		☔	☁	☔	☔
小売業		☔	☁	☀	☁
商店街		☔	☁	☔	☁
サービス業 (自動車整備・広告・警備・情報サービス)		☀	☔	☔	☁
建設業 (工事業)		☀	☔	☔	☔
運輸業		☁	☁	☀	☔
その他 (不動産業)		☀	☁	☁	☁

景況DI値の推移 (前年同月比)



情報連絡員からのコメント紹介

製造業

食料品

●2月の出荷量は前月比9.6%増加、前年同月比8.7%増加となり、売上高は前月比3.8%増加、前年同月比1.6%増加となった。

木材・木製品

●<全国>

- ・平成30年1月の全国の住宅着工戸数は66,358戸で前年同月比13.2%減少
- ・季節調整済年率換算値では85.6万戸(前月比8.6%減)
- ・利用関係別では、持家は20,257戸で前年同月比0.1%増加、貸家は28,251戸で前年同月比10.8%減少、分譲住宅は17,448戸で前年同月比27.5%減少
- ・木造住宅の着工数は38,962戸で前年同月比0.3%減少
- ・住宅着工の動向については、前年同月比で7か月連続の減少

<広島>

- ・広島県内の1月の着工戸数は1,241戸で前年比3.3%減少、このうち持家は395戸で前年比0.3%増加、貸家は404戸で前年比32.4%減少、分譲は441戸で前年比51.5%増加
- ・県全体の住宅着工動向は前年同月比で5ヶ月振りの減少に転じ、好調を維持していたプレカットにも一服感がある
- ・地域別では広島市が着工戸数661戸で7.8%増加、東広島市は93戸で14.8%増加、廿日市市は93戸で78.8%増加となった一方、福山市は208戸で5.5%減少、呉市は44戸で50.0%減少、尾道市は26戸で35.0%減少と地域ごとにはばらつきがある結果となった

●昨年の2,3月は多忙であったため、売上は前年同月比減少となったが、前月比では増加した。

印刷(出版・印刷・同関連)

●景気は緩やかな上昇傾向にあるが、印刷関連業界では、仕事量の減少

など、相変わらず厳しい状況が続いている。

化学・ゴム(工業用ゴム製品)

●先月から特に変化はない。

今後数年間、世界規模で仕事が増えてくる見込みである。投資が増加する中で、現状の設備、スペースをいかに活用していくのかを模索中である。

化学・ゴム(プラスチック製品製造業)

●売上は、全体的に各社良い状態で横ばい傾向である。しかし、樹脂原材料値上げの影響で、収益悪化が懸念される。

窯業・土石製品

●出荷状況(24工場)

30年2月 2,671m³(前年比18.62%減少)

30年1月 2,257m³

29年2月 3,282m³

鉄鋼・金属製品(鉄鋼業)

●材料(鋼材)が値上がりしているが、販売単価への転嫁が難しい。人件費も上がりつつあるため、厳しい状況である。

●副資材の値上分を転嫁出来ず、収益が悪化している。

自動車関連は好調であるが、一般機械が受注減となり稼働率は低下している。

一般機器(一般機械器具)

●広島県西部地区においては、航空機の後部パネル組立、製鉄機械及びタービン、コンプレッサは前年同様定時間操業で推移しており、関連する協力会社も定時間操業となっている。

●今月は、自動車関連の好況及びスポット受注の増加により前月比44.0%増加、前年同月比83.0%増加となった。

電気機器 (電気機械器具)

●今月は、輸出が前年同月比15%減少となったが、国内の好調が輸出の減少をカバー、前月比では16.7%減少したものの、前年同月比では4.3%の増加となった。

輸送用機器 (輸送用機械器具 (自動車))

●組合員の業況は、ビジネス依存度の高い主要顧客(マツダ)の下記業況に比例している。マツダの国内生産台数が継続して高レベルにあるため、好況を維持

- ・1月の国内自動車販売台数は全需が474千台、前年同月比2.2%減少と5ヶ月連続の前年割れ。登録車は前年比4.9%減少と5ヶ月連続の前年割れ、軽自動車は2.6%増加と2ヶ月連続の前年超え。マツダ車は4.1%減少と3ヶ月振りの前年割れ
- ・アメリカの1月の全需は1,155千台で前年同月比1.0%増加と2ヶ月振りの前年超え。マツダ車も同15.1%増加と4ヶ月振りの前年超え
- ・欧州の1月の全需は1,389千台で、前年同月比6.5%増加と2ヶ月振りの前年超え。マツダ車は同12.6%増加と4ヶ月連続の前年超え
- ・中国の1月の全需は2,817千台で、前年同月比11.8%増加。マツダ車は同35.7%増加と2ヶ月振りの前年超え
- ・上記各地域の状況下、マツダ車の1月の海外販売合計台数は128千台、前年同月比18.6%増加と2ヶ月振りの前年超え
- ・マツダの1月の輸出動向については、輸出台数は前年比33.5%増加と2ヶ月振りの前年超え
- ・マツダの1月の国内生産台数は、前年同月比12.1%増加と2ヶ月連続の前年超え

輸送用機器 (輸送用機械器具 (造船))

●県内2,500総トン以上の平成30年2月の船舶建造許可実績は2隻164,200総トン(前月3隻236,100総トン、前年同月4隻371,400総トン)であった。なお、全てが輸出船でこのうち貨物船が1隻、油槽船が1隻となっている。

●中小造船業については、前月比、前年同月比共に大きな変化は見られない。

その他 (家具・装備品)

●厳しい状況下ではあるが、ドリームベッド(株)が東京銀座に新店舗「リーン・ロゼ銀座」をオープンする。

「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律(通称:クリーンウッド法)」が施行されたが、家具製造メーカーにとっては費用がかかるわりに恩恵が感じられないため、盛り上がり欠けるようである。

コントラクト(ホテル関係)は東京オリンピック特需もあり、堅調に推移している。納品ベースでは平成30年度がピークとなる見込みである。

非製造業**卸売業** (総合)

●為替の変動により海外工場での製造原価が合わなくなっている。求人を出してもアルバイトが確保出来ない。

●組合員アンケートによると、組合員全体で平成30年4月の新規入社数は前年比約100人減少と、人手不足が顕在化している。

「資材関連」においては、公共工事件数は減少傾向である。また引き続き、慢性的な人手不足傾向にある。

「雑貨」においては、日用雑貨は販売苦戦している。

「繊維」においては、厳冬の影響で夫人肌着は好調を継続、販売店の在庫が品薄であった。春夏物商戦の活性化も期待している。

卸売業 (電設資材)

●広島県の12月の住宅着工状況は、前年比25.4%増加、内訳としては、持家は5%減少、分譲は1%減少、貸家は56%増加となった。平成29年度は官公庁物件の動きが少なく、来期に期待したい。引き続き工事業者の職人が不足している。

卸売業 (豊・敷物)

●2月の広島県の売上高は、びんご特選豊表は前年比34%減少、JAS豊表が45.6%減少となっており、熊本県、福岡県を含め全体的に低調であった。今後、3,4月にかけての需要増加に期待したい。

相場は横ばいのまま推移している。

小売業 (各種商品小売業)

●先月に引き続き今月も三次地区は大雪の影響で客数が減少した。

●組合員が減少し7社となり、組合の今後のあり方について、1年以内には結論を出したいと協議中である。

小売業 (家庭用電気機械器具小売)

●今月の販売実績は前年同月比7.9%減少となった。商品別では、液晶テレビ前年同月比5.3%減少、冷蔵庫同4.2%増加、洗濯機同8.1%減少、IHクッキングヒーター同3.9%減少、エアコン同4.9%減少となった。

その他の小売業 (燃料)

●平成29年度中における給油所の廃止・廃業は8カ所(3月末日での廃止予定も含む)、新設が1カ所で、全体としては7カ所減少した。旧市町村86市町村別で見た給油所数が3カ所以下のところは41市町村から42市町村に増加した。

広島県が取り組んでいる『広島県「みんなで減災」備えるフェア』の趣旨に賛同し、当組合傘下給油所へ「ローリングストック」ポスターを配布した。また、業界全体で取り組んでいる『満タン&灯油プラス1缶運動』PR用のロール紙(レシート)も配布し、災害への備えについて周知活動を行っている。

商店街 (各種商品小売業)

●今月は、寒波の到来により客数が減少した。

●一昨年末に閉店したカレー店の跡地にメロンパン専門店が開業し、商店街への集客に一役買っている。

サービス業 (自動車整備業)

●車検台数は前月比42.6%増加、前年同月比9.7%減少。車検場収入は前月比42.1%増加、前年同月比9.1%減少。重量税・登録印紙の売上は前月比12.4%増加、前年比14.9%減少となっている。

サービス業 (広告業)

●年度末に近づき、受注が増加傾向にある。依然として人材確保に苦慮している。

建設業 (工事業)

●2月の工事受注件数は、前月比7.5%減少、前年比4.7%増加となった。

●カーテン、敷物、壁装クロス3品目について、今月は前月比4%と微増、前年同月比では6%減少となった。カーテンが好調で、他の費目をカバーしている。前年累計比では14%減少、年度末累計では前年を10%以上下回る見込みである。

大型物件は一段落した感がある。

人手不足が深刻で、繁忙期においては建築工期に支障が生じている。

●年度末を迎え、公共工事の発注は年度をまたぐ繰越案件を除きほぼ止まっているため、中小零細各社は民間需要を積極的に受注する傾向となっている。

運輸業 (道路貨物運送業)

●2月の売上高、収益状況は、前月比、前年同月比共に大きな変化は見られない。

燃料価格が一段落し、今後しばらくは安定すると思われる。

●運賃の値上げ交渉においては、荷主に、ほぼ要求を認めてもらえるようになった。交渉に応じてもらえない荷主へは、取引を断っている。

運送業界から人材が流出しており、各社、繁忙期前にドライバー不足、作業員不足に苦慮している。賃金改定や労働環境の改善が急務である。

●2月の売上高、収益状況は前月比、前年同月比共に大きな変化は見られない。また、前月同様、同業者から輸送の協力要請があっても自社の得意先の輸送が最優先となり、稼働していない車両があっても、ドライバー不足により要請に応えることが出来ない状況が続いている。

労働集約産業である運送業者は今後、職場環境の改善や賃金の見直し等を行うことで若年労働者の雇用や定着を図る必要がある。今後、具体的な改善手段を講ずることが喫緊の課題である。

運輸業 (水運業)

●船員の高齢化が進んでいると同時に若年船員が育っていないため、船員不足である。

運賃、用船料の改善が見られない。

内航輸送に関して、対累計前年比では、特に大きな変化はない。

その他 (不動産業)

●一般評価がやや増えたことにより売上は、前月比増加となった。前年同月比は前月同様、固定資産評価の入金時期の影響により収益、資金繰りに悪化している。

組合へ、1名の新規加入があった。

事業所・ご自宅を守る!

あなたの事業所・ご自宅は本当に大丈夫?



火災共済

火災共済は大切な事業所・ご自宅を火災、落雷、風災など様々な災害からお守りします。

満60歳からの医療保障に! 万一の際のがん保障も充実!

シニア共済

大好評



共済掛金[月々] **3,200円**

加入年齢 満60歳～満85歳まで
(新規加入年齢は満75歳まで)

つながる力で、
安心と成長を



広島県共済

広島県中小企業共済協同組合
〒730-0044 広島県広島市南区京橋町1-23
TEL:082-262-0250
http://www.kyosei.or.jp

広島県共済組合共済部
TEL:0120-700030

広島県中小企業団体中央会団体扱 「オーナーズプラン」のご案内

Owner's Plan





- 事業保全資金
- 事業承継・相続
- 就業不能
- 役員の退職慰労金・弔慰金
- 従業員の退職金・弔慰金

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、
詳細は下記までお問い合わせください。

限りない繁栄のために…

リスクマネジメントは万全ですか?

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

広島支社 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル3F TEL:082-262-0250

福山支社 〒720-0043 広島県福山市船町7-25 ケイエスビル7F TEL:084-928-3388

B-2018-5001 (2018.4)
使用期限 2019.3.31



事業報告書への中小企業組合士氏名の記入推進について

広島県中小企業組合士会

組合運営のエキスパートである中小企業組合士の認知度を高める一環として、組合が総会に提出する事業報告書の中に、所属する中小企業組合士氏名の記入を推進しています。(なお、法令等で定められたものではなく、あくまで組合の任意です。)

【事業報告書記入例(抜粋)】

職員の状況及び業務運営組織図

職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人 数	人	人	人	人
平均年齢	歳	歳	歳	歳
平均勤続年数	年	年	年	年

〈在籍中小企業組合士の氏名(当期末)〉

〇〇 〇〇(認定番号00000号)

〇〇 〇〇(認定番号00000号)

〇〇 〇〇(認定番号00000号)

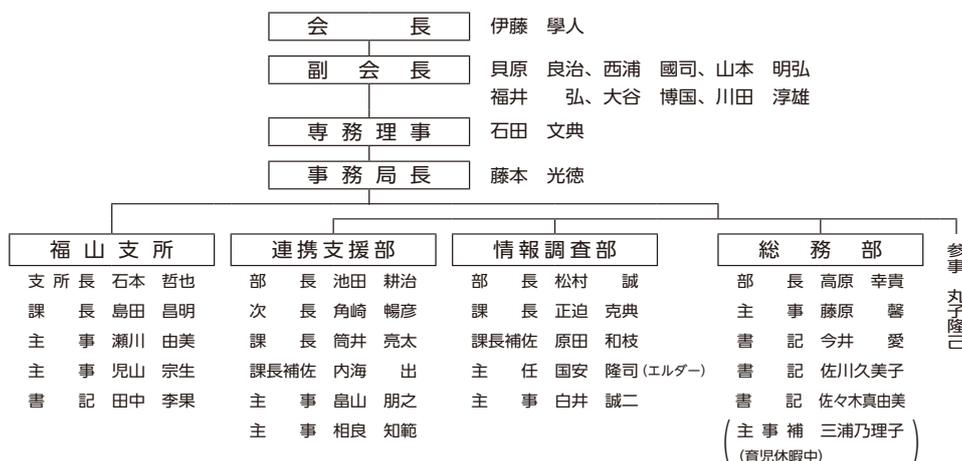
〇〇 〇〇(認定番号00000号)

広島県中小企業団体中央会 組織・機構図

平成30年度の組織体制は下記の通りとなります。今後とも宜しくお願いいたします。

平成30年4月1日現在

全役員数	25名	常勤役員	1名	指導員数	18名	職員数	6名
------	-----	------	----	------	-----	-----	----



事務局 目録

3月 MARCH 2018

- 1日 ●ものづくり企業熱処理活用研究会 (福山熱煉工業株)
- 8日 ●正副会長会議・理事会 (メルパルク広島)
- 9日 ●中小企業組合士会 研修会 (講習会・施設見学) (因島鉄工業団地(協))
- 9日 ●青年中央会 正副会長会議(第2回) (ユニテック工業(株))
- 15日 ●ものづくり補助金公募説明会 (広島県立総合体育館)
- 16日 ●ものづくり補助金公募説明会 (福山合同庁舎)
- 19日 ●管理者等講習会(組合会計) (福山ニューキャッスル)
- 20日 ●管理者等講習会(組合会計) (センチュリー広島21)
- 27日 ●ものづくり補助金公募説明会 (福山合同庁舎)

※太字になっているものが、広島県中央会の事業・行事になります。

編集後記

春を迎えて暖かくなってきた事から、飼猫が朝から家の中を元気に走り回るようになりました。生まれてすぐの2匹の猫を飼い始め2年半ほどが経過し、人間の年齢に換算すると26歳ぐらいまで成長したかなと思います。最近では知恵を付けてきたのか、遊び方にも変化が見られ、私が獲物を持って釣ろうとしても、ただ我武者羅に追いかけるのではなく、遠距離から連携して徐々に追い詰め、得意技を交互に繰り出してくるようになりました。1匹なら簡単に躲けますが、2匹だと難易度が大きく上がるので、2匹がお互いの考えや動きを活かし合うと、とても効果が大きいんだと改めて思いました。後2年経つと年齢も追い超されてしまい、さらに連携プレイに拍車がかかりそうですが、連携を崩すために気を引く獲物を増やしたり、ヘルプを呼んだりなど、ツールや人の力をうまく借りながら、知恵を使って対抗したいと思います。(藤原)

表紙のことば



尾道 千光寺公園&さくら茶会

尾道に咲き誇る千光寺公園の桜と優雅なお茶会

広島県屈指のお花見スポットの千光寺公園は「日本さくら名所100選」に選定されています。ソメイヨシノを中心に多くの桜が公園を埋め尽くし、特に展望台から満開の桜を眼下にして見える瀬戸内の多島美は絶景。その桜を背景に開催され、今年で35回目を迎える「さくら茶会」は、格式張らずに誰もが参加できるイベントです。話に花を咲かせながらお茶やお菓子を味わう時間は、まさに風情のある尾道の春。暖かな陽気の下で過ごす優雅なひとときを、毎年たくさんの方々が楽しみにされています。



メルマガ会員募集中

当会のメルマガにご登録いただいた方には、公の施策やセミナー案内状などの「最新情報」を定期的にお届け致します。組合運営に係るお役立ち情報をお届け致しますので、是非ご登録ください!!

ご登録はこちらのアドレスへご一報下さい。

E-mail: chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp

会報「中小企業ひろしま」
を購読してみませんか?

1宛先につき 300円/月 (300円/月×12=3,600円(年間購読)【税込・送料込】)

購読に関して気になる点がございましたら、お気軽に御連絡ください!
当会情報調査部 会報担当者 まで TEL:082-228-0926



ポリテクセンター広島

能力開発セミナー

『能力開発セミナー』とは

ものづくり分野を中心とした技能・技術および専門的知識の向上を目的とした在職者の方を対象とした職業訓練です。

機械設計・加工分野

機械設計製図実践 (寸法・公差編)

《コース番号》 P0201
《日程》 5/29, 30, 31
《受講料》 12,500円

NC旋盤技術 (プログラム～加工編)

《コース番号》 P3001
《日程》 6/5, 6, 7, 8
《受講料》 19,100円



強度設計のための 材料力学

《コース番号》 P0601
《日程》 6/13, 14, 15
《受講料》 14,000円

旋盤実践技術 (組わせ部品加工編)

《コース番号》 P2501
《日程》 6/19, 20, 21
《受講料》 15,800円



切削工具研削の勤どころ (バイト・ドリル編)

《コース番号》 P2201
《日程》 6/27, 28
《受講料》 13,400円

生産性向上を目指した 生産管理

《コース番号》 P3301
《日程》 6/25, 26, 27
《受講料》 20,900円

金属加工・溶接分野

軽金属の溶接技術 (アルミニウム材料編)

《コース番号》 M0701
《日程》 5/31, 6/1
《受講料》 18,400円

被覆アーク溶接実践技術 (各種姿勢溶接)

《コース番号》 M0302
《日程》 7/21, 22
《受講料》 13,100円

TIG溶接技能 クリニック

《コース番号》 M0502
《日程》 7/21, 22
《受講料》 15,400円



電気・電子・制御分野

PLCによる 自動化制御技術

《コース番号》 E2101
《日程》 5/29, 30, 31
《受講料》 11,600円

電気設備設計技術 (CAD設計編)

《コース番号》 E0101
《日程》 6/2, 3, 9
《受講料》 12,200円

マイコン制御システム開発 技術-アセンブラ編-

《コース番号》 E3101
《日程》 7/3, 4, 5
《受講料》 16,900円

電気設備設計技術 (CAD設計編)

《コース番号》 E0102
《日程》 7/28, 29, 8/4
《受講料》 12,200円

建築・居住分野

実践建築一般図・詳細図作成 技術(2次元CAD)-Jw-Cad-

《コース番号》 H0101
《日程》 6/2, 9
《受講料》 8,800円

3次元CADを用いた建築 設計プレゼンテーション技術

《コース番号》 H0301
《日程》 6/7, 14, 21, 28
《受講料》 8,800円



夜間コース
18:00～21:00

実践的な冷媒配管の施工 と空調機器据付け技術

《コース番号》 H1001
《日程》 6/9, 10
《受講料》 15,400円

※上記のほか、訓練内容・日程・時間帯を個別にご相談しながら、計画・実施するオーダーメイドセミナーも承っております。

まずはお気軽にお問い合わせください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部 広島職業能力開発促進センター(ポリテクセンター広島)

〒730-0825 広島市中区光南5-2-65 TEL:082-245-4338 FAX:082-245-3926

ホームページの情報もご覧ください。

URL <http://www3.jeed.or.jp/hiroshima/poly/>

※公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズが「ハロートレーニング～急がば学べ～」に決定しました。



ポリテク広島

検索

商工中金は、幅広いサービスで 中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。



人を思う。未来を思う。

商工中金

<http://www.shokochukin.co.jp/>

広島支店

広島西部支店

福山支店

- 本通り電停バス停前
TEL.082-248-1151
- アルパークから南へ徒歩5分
TEL.082-277-5421
- 福山駅前大通り南へ900m
TEL.084-922-6830

平成三十年四月十日発行
通巻七三五号(毎月十日発行)
中小企業ひろしま 四月号

編集発行人
広島県中小企業団体中央会

発行所
広島県中小企業団体中央会
広島市中区基町五十四番四号
電話(082)228-0926(代)

FAX: (082) 228-0925
HP: <http://www.chuokai-hiroshima.or.jp>
E-mail: chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp

一部 定価三百円
年間購読料 二千六百円
(会員は会費を含む)